

くずまき 議会だより

め!

江利



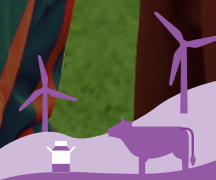
凍霜害・松くい虫被害を現地調査 p.2

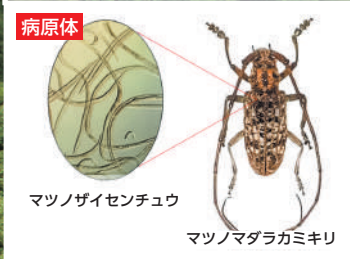
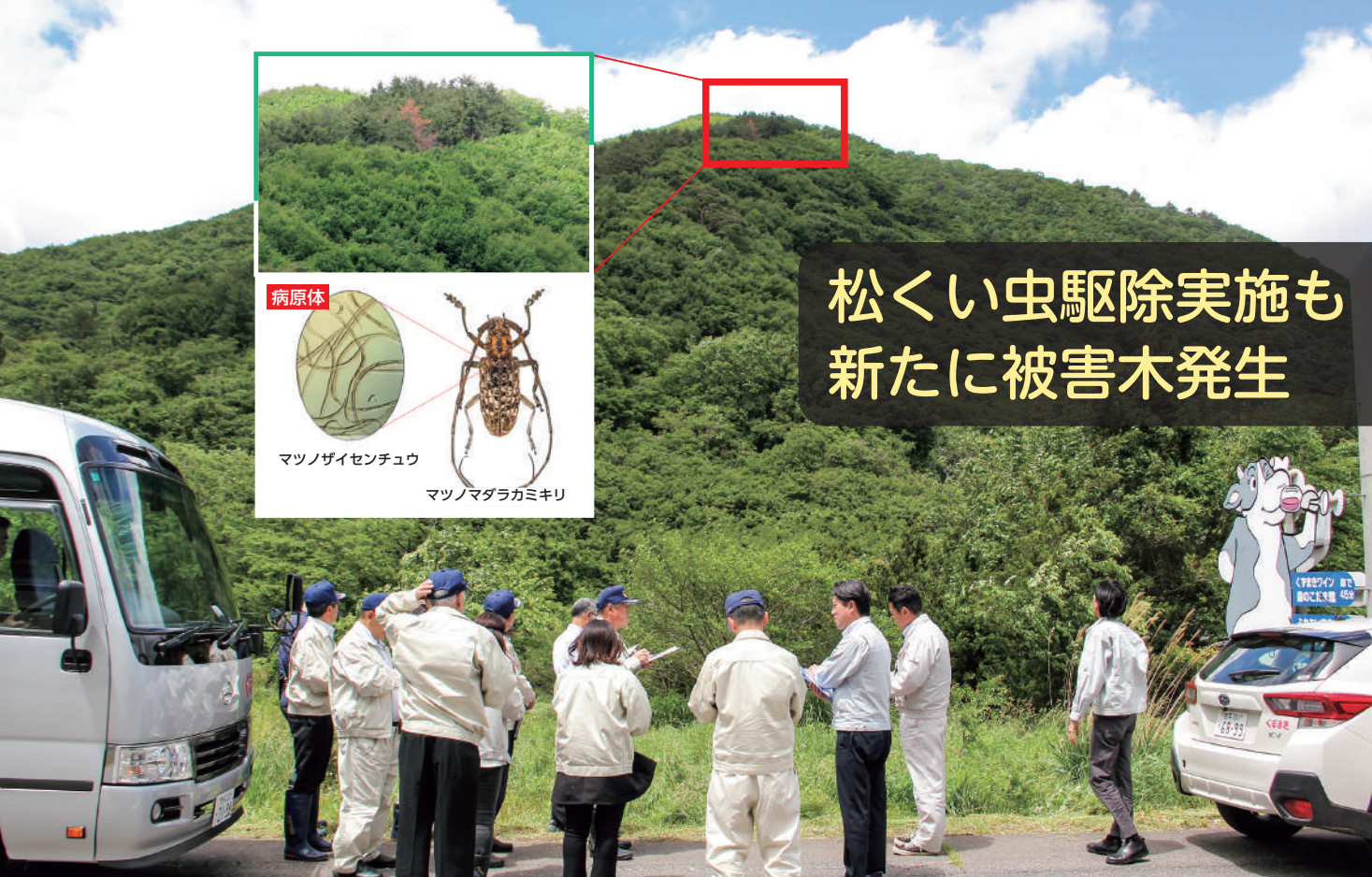
一般会計補正予算

SNS活用で町の魅力発信を強化 p.4

3議員が一般質問

エアコン購入助成の考えは p.9





松くい虫駆除実施も 新たに被害木発生

松くい虫被害箇所を確認(下冬部地区)

拡大が懸念される 松くい虫被害

続いて松くい虫の被害状況を視察しました。

松くい虫被害は、マツノマダラカミキリが媒介する線虫により松が枯死するもので、一度発生すると周辺への被害拡大が懸念されます。

町内では、昨年7月にアカマツの枯死木1本が発見され、5月に駆除が完了しました。しかし、3月から4月に新たなアカマツ枯死木の情報が複数報告されています。

町では6月定例会議に駆除費用を計上した補正予算案を提案し、被害拡大防止に向けた対策を進めています。

担当者からは春駆除の期限は6月20日までと短く、材片調査と駆除作業を並行して実施しているとの説明を受けました。

早期の防除処理による被害拡大の防止と迅速な駆除体制の構築が望まれます。



葉たばこの凍霜害被害(鍋倉地区)



山ぶどうの被害(四日市地区)



町内現地視察

凍霜害により 町内農業に深刻な被害

山ぶどうと葉たばこの被害箇所を調査

5月23日未明の降霜により、町内の農作物に凍霜害被害が発生しました。町議会では被害の実態を把握するため現地調査を実施しました。

町の主要産業である山ぶどうでは、圃場全体で新芽や花が影響を受け、生育や収穫量への影響、減収が懸念されています。

葉たばこでは下部の葉5〜6枚が枯れる被害が見られ、10〜15パーセント程度の減収が見込まれます。

町議会では、被害状況や今後の支援策について注視するとともに、生産者が安心して営農を継続できるような必要な支援策や対策を求めています。

輝くふるさと常任委員会(辰柳敬一委員長は、6月9日、5月に発生した農作物の凍霜害被害と昨年発生した松くい虫被害の現地調査のため、町内を視察しました。



凍霜害により大きな被害を受けた山ぶどう圃場(鍋倉地区)

松くい虫



小倉廣美さん(下冬部)

我が家の山を含め近所数軒の山で松くい虫被害が発生しました。先日、おかげさまで駆除が終わり、素早い対応に感謝しております。今後被害がこれ以上拡大しないことを願うばかりです。

葉たばこ



里澤 孝さん(星野)

現在の生育は順調ですが、下葉が5〜6枚焼けてしまい15パーセント前後の減収が見込まれます。町内の葉たばこ農家は6軒あり、栽培面積約310アールのほぼ全域で凍霜害の被害が確認されています。

山ぶどう



楢木健一さん(元町)

凍霜害で今年の収量はほぼゼロになりそうです。町の基幹産業である山ぶどうの振興とおいしいワインづくりのため、来年度以降も栽培を続けたいと思っています。

進、関係人口の創出を図るとも

地域への愛着醸成やUターン促進、関係人口の創出を図るとも

一般社団法人地域活性化センターの助成制度を活用し、総事業費300万円の2分の1に当たる150万円の助成を受けるもの。

問 柴田委員 地方創生に向けて「がんばる地域」応援事業助成金150万円の内容と活用事業は

若者がSNSで町の魅力発信

に、将来のまちづくりを担う人材の育成を図ることを目的とし、SNSにおける情報発信のモラル、戦略の学習などのワークショップや、町内撮影などのフィールドワークによりSNSの運用を学ぶことで、地域への理解とともに経営学的な学習もできる事業を計画している。



くずまきDMOの様子



松くい虫被害木の駆除作業



小学校の給食の様子

問 姉帯委員 松くい虫被害木の駆除は今回の予算で対応できるのか。また、今後被害が拡大した場合の対応方針は

答 農林環境エネルギー課長 昨年確認された被害木に加え、新たに6地区8か所で18本の被害木（疑い木含む）が確認されているが、現時点では今回計上した予算で対応できる見込みである。

一方、近隣市町村では被害が急増している状況もあり、町内での被害拡大も懸念される。

町では森林組合と連携し、防除員の育成や監視体制の強化に努める。

問 柴田委員 学校給食費無償化の補助金597万円の積算根拠と、来年度以降の予算対応は

答 こども教育課長 補助金は国が示す月額4800円を11ヶ月分、小学校の児童数に乗じて積算。今回の補正は、国の要綱が4月に制定されたことによるものであり、来年度以降は国の制度が未定であることから、今後の動向を踏まえ対応する。

学校給食無償化の財源と対応は

るほか、町民からの情報提供を受けながら早期発見・早期駆除に取り組んでいく。

輝くふるさと常任委員会

輝くふるさと常任委員会（辰柳敬一委員長）は、付託された議案の審査を6月9日に行いました。主な質疑の内容をお知らせします。



一般会計補正予算を可決

松くい虫駆除や町情報発信強化

印鑑条例の一部改正
出入国管理及び難民認定法等の一部改正により、個人番号カードの機能が付加された特定在留カード等が導入されることに伴い、所要の整備を行うもの

葛巻町税条例の一部改正・専決処分
地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律等が8年3月31日に公布されたことに伴い、所要の整備を行うもの

補正予算
一般会計（第1号）
1017万円追加し、総額を70億1865万円としました。

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計（第1号）	1,017万円	70億1,865万円

補正予算の主な内容

- 歳入の主なもの
- 市町村立学校給食費支援事業費補助金 597万円
 - 自治総合センターコミュニティ助成金 210万円
 - 地方創生に向けて「がんばる地域」応援事業助成金 150万円



歳入の主なもの

町産材利用補助金

補正額 250万円
町産材を使用した住宅等への補助件数が増加見込みのため増額

松くい虫の防除

補正額 345万円
松くい虫の防除を実施

SNSによる町の魅力発信強化

補正額 148万円
SNSを活用した地域経済活性化事業の実施

グリーンテージの客室エアコン改修

補正額 380万円
グリーンテージ2階洋室のエアコン更新

自治体への助成

補正額 210万円
宝くじ助成を活用し自治体活動を支援

※写真は7年度に整備された備品



6月定例会議は、6月5日から12日までの8日間の日程で行われました。町長から提出された議案は8年度補正予算など3件で、全議員の賛成で原案どおり「決定」しました。

防災の取り組みを学ぶ 行政視察研修

輝くふるさと常任委員会(辰柳敬一委員長)は、町の課題解決や今後の施策検討に役立てるため、4月15日から16日にかけて、鈴木重男町長とともに、山田町と普代村を訪問し、防災や地域振興の取り組みについて視察研修を行いました。



佐藤町長から復興状況について説明を受ける

山田町では、佐藤信逸町長から東日本大震災後の復興状況について説明を受けました。

震災後、地元工務店と連携し、「山田型復興住宅」として低コスト住宅を供給できる仕組みを構築。国の補助制度等を活用し、自己資金50万円程度から住宅再建が可能となる環境を整備することで、被災者の負担軽減と早期再建を後押ししてきたとの説明を聞き、住民に寄り添った施策の重要性を再認識しました。

復興の歩みと防災を学ぶ

山田町



防空を担う航空自衛隊山田分屯基地にて

その後、昆暉雄議長と共に航空自衛隊山田分屯基地に視察しました。

本州最東端に位置する同基地では、レーダーによる24時間体制の警戒監視を行い日本の防空の一翼を担っています。

また、大規模災害時には自治体の要請に応じて人命救助や救援物資の輸送を行うなど、地域の安全・安心に大きく貢献しています。



住民を守った普代水門を視察

普代村では、榎谷伸夫町長、正路正敏議長の案内のもと、普代水門と太田名部防潮堤を視察しました。

普代水門は東北最大級の水門で建設当時は反対意見もありましたが和村幸徳元村長が過去の津波被害の経験から必要性を訴え整備を推進。東日本大震災では、普代水門と防潮堤が津波の進入を防ぎ、住民の生命と財産を守りました。

説明を聞き、防災施設の整備だけでなく防災の教訓

防災と地域振興の取組を学ぶ

普代村



雄大な景観の黒崎灯台前にて

を次世代へ伝えていくことの重要性を改めて認識しました。

また、普代村魚市場やわかめ加工現場等の漁業関係施設や黒崎展望台を視察し、地域資源を活かした産業・観光振興の取組を学びました。

視察で得た知見を今後の議会活動や政策提言に生かし、町の発展につなげてまいります。

6月会議 臨時会

6月30日、6月会議が行われました。財産取得2件が提案され、原案のとおり決定しました。

財産取得

高規格救急自動車

◆契約金額 2640万円

◆納期 9年3月19日

◆契約相手 岩手トヨタ自動車株式会社
(盛岡市)

◆取得財産 高規格救急自動車 1台
(4輪駆動、7人乗り)

高度救急処置用資機材

◆契約金額 2475万円

◆納期 9年3月12日

◆契約相手 株式会社三櫻(盛岡市)

◆取得財産 高度救命処置用資機材 一式
救急教育訓練用資機材 一式



現在使用している救急車

議員の判断

〈議決結果〉

8年6月定例会議			
議案等番号	件名と主な内容	議決結果	賛否
補正予算			
議案第17号	8年度補正予算(第1号)…1,017万円を増額し予算額を70億1,865万円に	可決	全員賛成
条例改正			
承認第2号	葛巻町町税条例の一部を改正する条例制定の専決処分に関し議決を求めることについて…地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律及び地方税法施行令の一部を改正する政令が8年3月31日に交付されたことに伴い、所要の整備を行うもの	承認	全員賛成
議案第18号	印鑑条例の一部を改正する条例…出入国管理及び難民認定法等の一部改正に伴い、所要の整備を行うもの	可決	全員賛成

8年6月会議			
議案等番号	件名と主な内容	議決結果	賛否
財産取得			
議案第19号	財産の取得に関し議決を求めることについて…高規格救急自動車(1台) 契約金額2,640万円 納期: 9年3月19日	可決	全員賛成
議案第20号	財産の取得に関し議決を求めることについて…高度救急処置用資機材(一式) 救急教育訓練用資機材(一式) 契約金額2,475万円 納期: 9年3月12日	可決	全員賛成

※議長は採決に加わりません。

高度救急処置用資機材の内容 (主なもの)

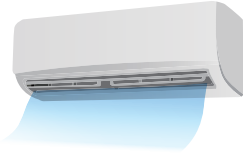
- ・輸液用資機材
- ・自動体外式除細動器
- ・気道確保資機材
- ・血中酸素飽和度測定器
- ・自動式心マッサージ器
- ・人工呼吸器
- ・ビデオ喉頭鏡
- ・静脈可視化装置
- ・血糖測定器
- ・充電式自動吸引機





しばたいさお
柴田勇雄 議員

Q 暑い夏・エアコン購入助成を A 気候変動も考慮し今後検討



**家庭エアコン
設置調査は未実施**

**議員 町内の一般家庭と新
庁舎等公の施設のエアコン
設置状況は**

町長 一般家庭のエアコン
設置調査は未実施。広く町
民が利用する教育、医療、
福祉施設等の公の施設は、
概ねエアコンは設置済み。
各地区センターは災害時の
避難所となることから、熱
中症対策と避難所環境の向
上を図るため、今年度から
順次エアコンを設置する。

**議員 子育て・高齢者・障
がい者家庭の世帯数は**

健康福祉課長 子育て世帯
220、高齢者世帯170
0、障がい者世帯280。
合計で2200世帯となり
全世帯の約8割を占める。

**エアコン助成実施の
市町村**

**議員 県内市町村の一般家
庭へのエアコン購入助成実
施状況は**

町長 16市町村で実施して
おり、このうち、子育て・
高齢者・障がい者世帯の限
定助成は3、非課税世帯な
ど低所得世帯限定助成は3、
残りの10市町村は省エネ家
電の買い替え支援等を目的
とした助成となっている。

エアコン使用の効果

**議員 夏場に多い熱中症予
防対策で、エアコンが果た
す機能効果は**

町長 特に身体機能が未発
達な子どもや体温調節機能
が低下している高齢者は熱
中症になりやすい。
熱中症予防は、暑さを避
ける、体を冷やす、こまめ
に水分・塩分補給の3点が
重要。エアコンは、室内の
温度と湿度を同時に下げ体
温調節の負担を軽減する効
果がある。

熱中症は室内、夜間での
発生もあり、適切なエアコ
ン利用は熱中症防止に有効
な手段となる。

エアコン購入助成

**議員 子育て・高齢者・障
がい者世帯へのエアコン購
入助成の考えは**

町長 エアコン助成に当た
っては、気候変動をはじめ、
福祉・生活支援・環境対策
など総合的な視点で今後検
討していく。

**草刈り・
地域生活道路最優先**

**議員 夏場に向けた町が管
理する町道等の草刈り実施
対応は**

町長 雑草の生育状況を見
ながら、住民の居住地域の
生活道、観光地へ行く道路
を最優先に実施。その後、
農道・林道の順に進める。
民間業者への委託路線は6
月に契約を行い、随時実施
していく。

**議員 町道等の草刈り対応
予算は**

町長 8年度の草刈り対応
予算は、民間業者への委託
費に570万円、自治会へ

クマ出没の河川敷対応

**議員 町内でクマの出没情
報が非常に多いが、河川敷
の刈払い対応は**

農林環境エネルギー課長 ク
マの出没ルートは川沿いが
多いとされ、特に河川敷の
草刈りが必要となっている。
河川管理者・関係機関と協
議の上、対応していきたい。

の委託費に116万円、計
686万円を措置している。
このほかに直営方式の路線
に係る経費を措置している。



五日市自治会による町道の草刈り作業

Next page

一般質問

今ここが 聞きたい

6月8日、3議員が一般質問を
行いました。

一般質問は、町の行政全般にわ
たり、事務の執行状況や将来の方
針などを幅広い視点から報告や説
明を求め質問します。

議員の質問できる時間は、1時
間以内です。

議事録の内容は、町のホームペー
ジと議会事務局で閲覧できます。

9ページ 柴田勇雄 議員

1. 子育て・高齢者・障がい者世帯への支援に向け
た町単独エアコン購入助
成創設の考え方について
2. 夏場に向けた町が管理
する道路沿い及び河川敷
の草刈り実施対応につい
て

10ページ 竹花 結 議員

1. 関係人口の拡大と持続
可能な地域経済活性化に
ついて
2. 公園整備及びビインク
ルーシブな遊び場環境の
整備について

11ページ 山崎邦廣 議員

1. 低温凍霜害について

山崎邦廣 議員



岩手県町村議会議長会表彰を受賞

町議会議員として長年にわたり 地域の発展に貢献

山崎邦廣議員は、平成26
年3月24日から葛巻町議員
を11年以上務められ、その
功績を讃えた岩手県町村議
会表彰を受賞しました。

山崎議員は、議員として長
期にわたり、議会運営はも
とより住民福祉の向上、地域
の振興発展に尽力されている
ほか、自治会長・交通指導員・
文化財保護委員など各方面
で活躍されています。



受賞を受けた山崎議員

一部事務組合議会報告

盛岡広域環境組合議会臨時会

- ・出席者 山崎邦廣議員
高宮一明議員
- ・期 日 6月3日(水)
- ・場 所 盛岡市勤労福祉会館
- ・議 案 当初予算1件
専決処分の承認3件
人事案件1件
- 議決結果 全議案可決

くずまきテレビ録画放送の予定

月 日	時 間	内 容
7月24日(金)	9時～	議案説明・一般質問
	17時～	議案審査・審議結果
7月25日(土)	9時～	議案審査・審議結果
	17時～	議案説明・一般質問
7月26日(日)	9時～	議案説明・一般質問
	17時～	議案審査・審議結果



やまざきひろふみ
山崎邦廣 議員

Q 凍霜害による被害状況は

A 山ぶどうはほぼ全域で被害



凍霜害による農作物の被害状況

議員 県内各地で果樹などの凍霜害が発生しているが、**当町の農作物被害の状況は**

町長 5月23日の早朝、町内全体を低温と強い霜が襲い、甚大な凍霜害が発生した。

被害は速報値ベースで、山ぶどうは町内栽培面積900アールのうち、ほぼ全域で新芽や若葉が凍死する被害が発生。

葉たばこは10、15パーセント程度の減収が見込まれている。

この他、園芸作物、デントコーン等においては一部で被害が見られるものの影響は限定的であると見込んでいるが、今後の生育への影響などを引き続き注視していく。

今後、最終的な着果数や収穫量を見極める必要があるが、栽培農家が安心して営農を継続できるよう、関

今後の対応方針・考え方

議員 凍霜害の分析を基にした今後の対応方針は

町長 気候変動への対策は恒常的な課題としてとらえる必要があると認識している。

町としては「農家の経営安定」、「将来的な生産量の維持発展」、「特産品であるワインの原材料確保」の3点を優先事項として短期・



凍霜害にあった山ぶどう園場(鍋倉地区)



被害前の山ぶどう園場(鍋倉地区)

中長期の両面から関係機関と連携し、被害の最小化や対策を図っていく。

最新の防除技術を取り入れるなどし、栽培農家が希望を持って生産に取り組めるよう、また「ワインの町」のブランドを守るため凍霜害に強い持続可能な山ぶどう栽培の確立に向けた支援策を講じていく。

用語の解説

※インクルーシブ遊具

年齢・性別・障がいの有無などに関係なく、誰もが一緒に遊び、楽しさを共有できるようにデザインされた遊具。互いを理解し、多様性を尊重する心を育むことも目的としている。



インクルーシブ遊具の例

※DX(デジタルトランスフォーメーション)

デジタル技術を活用して仕事やサービス、暮らしの仕組みを見直し、より便利で効率的なものへ変革する取り組み。新たな価値を生み出し、社会や生活をより豊かにすることを目指す。

Q 子どもの笑顔を守る公園づくりを

A 遊具の点検と計画的な更新



たけはな ゆい
竹花 結 議員

関係人口の拡大と持続可能な地域経済活性化

議員 交流人口拡大の成果と関係人口創出における取り組みは

町長 くずまき高原牧場や地域資源を活用した誘客事業やスポーツ合宿誘致などにより交流人口拡大が図られてきた。

一方、観光客数の回復や継続的な関係づくりが課題となっているため、DMO事業や若者との協働、移住体験ツアー、応援コミュニティ構築などを通じて、関係人口の拡大と定住人口の確保につなげていく。

議員 事業者減少への支援策は

町長 商工会会員は15年間で119事業所減少。町では振興基本条例を制定し、設備導入や融資、経営革新販売促進など各種支援を実施している。

今後関係団体と連携し、事業継続や賑わい創出を推



総合運動公園に設置されている木製遊具



公園整備やインクルーシブな遊び場環境の整備

議員 総合運動公園遊具の安全点検と改修計画は

町長 商工会を重要なパートナーと位置づけ、イベントや商品券事業で連携してきた。

今後も経営相談、事業継承、人材育成、創業支援に取り組むほか、DX推進やキャッシュレス化支援など社会変化への対応も進めていく。

町長 木製遊具について毎年の定期点検と日常点検を実施し、必要に応じ修繕を行っている。

現在の遊具は4年度に改修済みであり、今後も標準使用期間を目安に更新を検討し、安全な遊び場環境を維持していく。

議員 小規模公園整備とインクルーシブ遊具についての考えは

町長 現時点で新たな公園整備や遊具追加の考えはないが、利用状況や住民ニーズを踏まえ必要に応じて検討する。

インクルーシブ遊具については理念や重要性を認識

しており、ニーズや費用対効果、財源等を総合的に勘案し導入の可否を検討する。

議員 全天候型交流スペース整備は

町長 屋外公園は天候や猛暑、クマ出没などの課題がある。

現在は「くずま」の交流スペース等を活用しており、今後は既存公共施設や遊休施設の活用を含め、多世代が利用できる屋内交流空間の在り方を検討する。

みんなの声

一般質問 (9～11ページ)
の内容について皆さんにお
聞きしました。

一般質問を聞いて

安全な遊び場があれば



の て まさのぶ なぎ は
野手正亘さん・渚葉ちゃん
(浦子内)

葛巻は子育て支援が凄く良いので、子ども達が外で安全に遊べる遊具が出来て欲しいです。

より良い町づくりに期待



さ さ き かつ み
佐々木勝美さん
(車門)

日課である草刈りや家庭菜園の手入れに日々励んでいます。議員の皆様の誠実な議会活動が、より豊かな町づくりに繋がることを心から応援しています。

まちなかイベントが元氣のもと



やまぐちきぬよ
山口絹代さん
(新町)

最近、町内店舗の閉店などがありますが、「まちなか新緑まつり」などのイベントが元氣のもとになります。また、毎週日曜日に開催される「ジャズ喫茶」では近所の人達と集まり、昭和歌謡や演歌などを聞きながら楽しい時間を過ごしています。



「くずまき議会だより」に対する
ご意見・感想をお待ちしております

情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

4月	78,000円	岩手県北ブラックアンドホワイトショウほか
5月	26,000円	葛巻町観光協会総会ほか
6月	7,000円	盛岡北部畜産共進会ほか

次の定例会議は **9月4日(金)** です

広報常任委員会

委員長 山岸はる美
副委員長 藤岡 徹

委員 高宮 一明
柴田 勇雄
竹花 結



笑顔の
つどい

表紙写真 64

6月20日、町ミニサッカー大会が開催され、会場は子どもたちの元気な声と熱いプレーで大いに盛り上がりしました。一生懸命にボールを追いかけて、仲間と声を掛け合いながら最後まで諦めずに戦う姿は、多くの感動と笑顔をお届けしてくれました。

低学年・高学年ともに江刈小学校が優勝の栄冠に輝きました。

編集後記

夏本番を迎え、青空の下で地域の活気を感じる機会が増えてまいりました。

5月には各地域で世代を越えた合同運動会が開催され、その盛り上がり感動いたしました。世代を越えた交流の輪が広がり、多くの皆さんの笑顔や声援に触れ、改めて町民のエネルギーこそ町の力なのだと強く感じました。

広報常任委員会 委員 竹花 結

UD FONT



「くずまき議会だより」は、分かりやすく可読性に優れたユニバーサルデザインフォントを使用して作成し、植物油インキを使用して印刷しています。

